

ACM π ウォーター通信

No.17

編集・発行／株式会社 エイ・シー・エム 企画部 〒130-0026 東京都墨田区両国4-8-10 TEL.03-3634-7373 2011年10月発行

高エネルギー π ウォーター「MRN-100」「MRN-100A」を検証する

◇ 腸内環境を整え免疫力をアップする！

風邪やインフルエンザなどの病気に負けない免疫力を維持向上させるには、どうすれば良いか。

第一には、ストレスを避けて、気持ちをおおらかに持ち、くよくよしないこと。一般的にストレスの目安は、自分の腸が元気かどうかを見ればわかるという。腸と脳は神経でつながっており、腸はストレスに敏感に反応する。強い不安やあせり、緊張を感じると自律神経を介して、腸に伝わり、腹痛、下痢、便秘などが生じる。

「胃腸は第二の脳」とも言われています。もちろん実際の脳は胃腸のもうひとつ上に立った指示をするわけですが、胃腸は自分たちだけでその作用を潤滑に行うことができるからです。脳死した人でも、食べ物を口から入れると、胃も腸もひとりでに動き、からだに必要なものを吸収し、いらぬものを排泄します。つまり、脳が死んでも生命活動は、保って行けるのです。これは、胃も腸もそれぞれの神経コントロールを持っているからなのです。脳は、そのコントロールの下に、エンドルフィン、エンケファリン、ノルアドレナリン、アドレナリンといったホルモンを出しており、内臓の一部である胃腸ももちろん、その影響を受けています。

しかし、このようなホルモンが出なくても胃や腸は、自分のホルモンを出し、消化剤を出し、人間の体が生きていけるようにしているのです。

胃腸というのは、それほどからだの中で重要な臓器なのです。

健康な精神が健康なからだをつくとよく言われますが、精神状態とからだは切り離せない関係にあります。「これを飲むと痛みが収まりますよ」と、薬の代わりに小麦粉をオブラートに包んだものを飲んで、実際に痛みがおさまってしまった例は少なくありません。反対に、心理的にひどいストレスがかかると、からだの方にも影響が出ます。

では、胃腸を元気にするにはどうすれば良いか。まずはストレスをできるだけ避ける。「何事も楽天的に構え、ニコニコ笑顔で生活すると免疫力もアップするので、1日1回は、笑って過ごす時間を持つようにすることも大切です。」（2011年9月19日の毎日新聞記事より）

◇ NK細胞の活性化も免疫力アップの鍵！

免疫力を上げるうえでもう一つ鍵を握るのがNK（ナチュラルキラー）細胞だと言われています。

NK細胞は、不審な侵入者を退治するリンパ球のひとつだ。ウイルスに感染した細胞やがん化した細胞を見つけて撃退する。

人の体内では毎日、5000個前後の細胞が、がん化するとされていますが、そのがん化した細胞を撃退するのがNK細胞なのです。腸に元気がないとNK細胞の働きも低くなります。大笑いすることでNK細胞が活性化されることは人の試験で確かめられている。

逆にNK細胞の活性を下げる要因を知っておくことも大切だ。

高齢が最大の原因だが、これは避けられない。

NK細胞の働きは夜11時をすぎると下がりやすくなり、免疫力もダウンする。徹夜、夜ふかしなどの夜型生活を続ける生活リズムの乱れも大きなマイナス要因に成るから気を付けたい。

M・ゴーナム博士が「MRN-100」のNK細胞活性を評価！

チャールズ・ドリユー医科大学 M・ゴーナム博士は、ACM社の開発した高エネルギー π ウォーターの「MRN-100」に注目し、「MRN-100」の飲用によるNK（ナチュラルキラー）細胞の活性に関する研究を長年にわたり手がけ、多くの研究発表を行なっています。

ここでは、1997年4月に開催された「アメリカ癌研究会」で、発表した内容を紹介して行きます。

M・ゴーナム博士は、二価及び三価の鉄酸塩から誘導された鉄化合物である「MRN-100」を健康な男女5人に1ヶ月間毎日経口投与（投与量は、一人、1日当たり50cc）し、投与後の検査値を投与前の基準値と比較した。この結果、総NK細胞数が、基準値に対し134%増加、また「ヒトNK細胞の比率への効果」は基準値に対し142%増加した。

この結果から「MRN-100」は、NK細胞活性を増強する生体応答調節剤（BRM）として一つの機序を表していると考えられる。

（1997年4月、米国 サンディエゴで開催されたアメリカ癌研究会において、チャールズ・ドリユー医科大学 M・ゴーナム博士の発表より）

高エネルギー π ウォーター「MRN-100」「MRN-100A」の特徴

高エネルギー π ウォーター「MRN-100」「MRN-100A」の大きな特徴については、 π ウォーターの開発者である元名古屋大学農学博士の山下昭治先生の著書「生命科学の原点と未来」で、次のように詳しく説明されています。



「MRN-100A」と「MRN-100」
価格は、500ml入り各6,300円

◆ 異常細胞の増殖阻止試験

生体における異常組織の発現は生体細胞の遺伝子レベルでの疾患であり、前述のことから、基本的には生体システムの異常によって引き起こされることは明白である。

ここではこの関係を明らかにする目的で

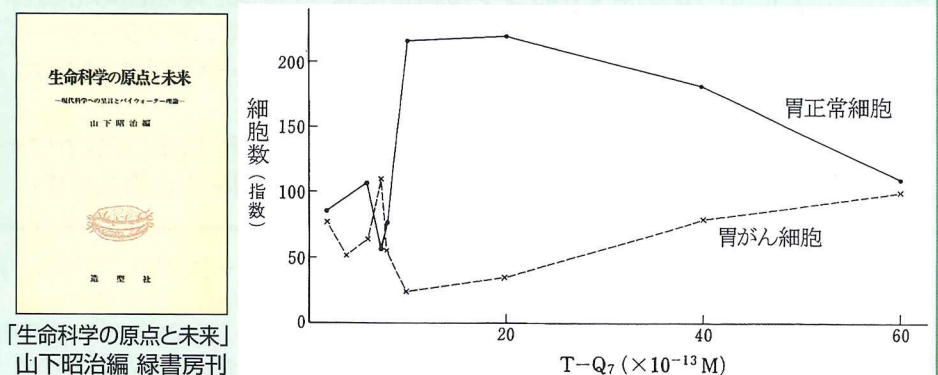
ヒトの胃及びリンパ線の異常組織をトリプシン消化して得た細胞について、塩化鉄（Ⅱ、Ⅲ）を含む培養液で培養試験を行い、その増殖状態を測定した。塩化鉄（Ⅱ、Ⅲ） 10^{-6} モル溶液10mlにアルファートコフェロール及びユピキノン各1.0gの混合物を加えて懸濁させた後、エタノールで脂質部分を集めた。この脂質にTween-20を0.1gを加えて水に分散させ、順次蒸留水で、希釈して調整液を作成し、各濃度の調整液を基礎として合成培地の培養液を作成した。

この調整液では、 2×10^{-12} M/Lのところにて正常な植物及び動物組織の増殖活性域が認められている。

各検体組織をトリプシン消化した細胞を各脂質濃度の培養液で48時間培養し、その細胞数を脂質をふくまない培養液で培養した場合の細胞数を100とする指数で表すと図の通りであった。

これらの結果から、正常細胞が増殖する活性域で異常細胞の明らかな増殖抑制が認められた。

「生命科学の原点と未来」（山下昭治編、緑書房刊）98頁～101頁より



ナチュラルキラー細胞(NK細胞)とは

ナチュラルキラー細胞（NK細胞）は、自然免疫の主要因子として働く細胞傷害性リンパ球の1種であり、特に腫瘍細胞やウイルス感染細胞の拒絶に重要である。細胞を殺すのにT細胞とは異なり事前に感作しておく必要がないということから、生まれつき（natural）の細胞傷害性細胞（killer cell）という意味で名付けられた。形態的特徴から大形顆粒リンパ球と呼ばれることも、あります。

私たちの体の中の「リンパ球」の70～80%は「T細胞」、5～10%が「B細胞」であることは判っていましたが、残りの15～20%の免疫細胞は長い間不明のままでした。この残りの15～20%にあたる細胞が、「ナチュラルキラー細胞」だと分かったのは1975年です。ナチュラルキラー細胞の発見は、米国のハーバーマン、日本の仙道富士郎教授（山形大学医学部教授：免疫学）等によって同時に報告され、その存在を知ることとなりました。ナチュラルキラー細胞は、NK/T細胞系列の進化において最初に生まれたリンパ球で、形態学的特徴により、大型顆粒リンパ球とも呼ばれます。ナチュラルキラー細胞は、すでに健康成人の末梢血中に、ある一定数存在し、T細胞やB細胞が抗原で刺激されてはじめて働くのとは異なり、常に体内を独自でパトロールしながら、がん細胞や、ウイルス感染細胞などを殺す頼もしい「殺し屋」で、特に抗腫瘍効果には抜群の威力を発揮します。

パイウォーター「MRN-100A」体験談

今回の体験談は、7年間使用されている千葉県のE様からの原稿です。

健康だった娘が、年長組の5才の時、突然足が痛いと言いだし、半年後、やっと病名がわかりました。膠原病でした。膠原病にはいろいろな種類があり、娘の病名は、皮膚と筋肉に炎症が起きる皮膚筋炎でした。

発病から症状の進行はとても早く、体中に常に痛みが起き、その時はもう歩くことができなくなっていました。提示された治療法は、痛み止めの投薬でした。長くなる病気だからということで、痛み止めをまずは5年服用し、毎週血液検査をし、結果に応じて薬を増やしていくという治療計画でした。痛み止めを服用した娘は、痛みが消えると、すぐに病院の廊下を走りだしました。その姿に医師は、「薬が効いてよかった」とおっしゃいましたが、私はそこに恐怖を感じました。病気に対しての治療は何もされてないのに、こんなに動いて体は大丈夫なのだろうか。この状態を喜んでいいのだろうか?「この治療法は間違ってる」母の直感のようなものでした。それがすべての始まりでした。

納得のいく治療をしてくれる病院探しをしながら、膠原病の原因探しを始めました。同時に「これを飲めば治る」「これを食べれば治る」「これをすれば治る」というものに、片っ端から手を出しました。そして、代替療法、東洋医学、漢方、鍼、整体、マッサージ、食事療法、温冷療法、温泉療法、〇〇式治療法の数々…あつという間に何年も過ぎていきました。

もちろん原因を見つけることはできませんでした。しかしこの間に大切なことに気付くことができました。どんな病名でも病気には共通する原因があるということです。水槽で泳ぐ金魚に例えますと、健康な金魚が病気になったとき、水とえさにも原因があるのです。そこに病気を生んだ要因があると思います。私は、人のカラダについても同様に考え、まずは、体の70%を占めると言われている水の重要性を考えました。水は、どう体に影響していくかという理論が私には掴めず、いい水を選択するという作業は、ある意味苦しい作業になりました。有名な水の定期購入、パソコンのサイト検索で、いい水と言われているものに片っ端から手を出し、浄水器も何度も変えました。そんな中で出会ったのがパイウォーターでした。

パイウォーターには、面白いことにレベルがありました。即効性が欲しいため、当然、ハイレベル「MRN-100A」を購入し、飲ませると数日で、下痢が治まったり、だるさが楽になったりと、娘の体にいい変化が現れましたが、その時はまさか水の影響だとは思いませんでした。

ある日MRN100Aが切れて、しばらく飲ませなかった時、不調がでて、半信半疑のまま、また購入し飲ますと、体の調子がよくなり、「この水が体に影響している。」と感じました。娘の体を通して実感したのは、パイウォーターには腸を整える力があるのではないかとことです。腸というのは、体調を大きく左右するようなシステムを持つ器官だと思っていますので、内臓力アップに直結していると思います。すぐに浄水器を変えました。

最後行き着いた浄水器、パイウォーターの「ライフクリーン」です。発病から6年が経った時、やっと納得のいく治療をしてくださるドクターにも出会いました。入院を繰り返しながら1年かけたその薬物治療は、劇的に娘の病気を回復へと向けてくれました。治療はとても強いものでしたが、懸念されていた副作用が娘には全く出ず、薬のメリットだけを得られたのは、娘の内臓力と精神力だと感じています。

一人で起き上がることもできなくなっていた娘が、日に日にできることが増えていった喜びと感動は今でも胸に焼き付いています。娘は今年、普通高校に入学することができました。「行ってきま〜す」と電車に乗って通学する娘の姿に、毎日毎日喜びでいっぱいです。

現在も投薬治療は続いており、定期的に血液検査を受けておりますが、今まで全く副作用の問題も出ず、内臓にも何も問題が出ていません。

パイウォーターMRN-100Aの力だと思っています。

我が家では、浄水器でパイウォーターを常飲し、ちょっと不調がでると、主人と私は娘のMRN-100Aを拝借します。悪化を予防でき、我が家は病気知らずの健康自慢一家です。生まれた時からパイウォーターを常飲している我が家の4才の猫は、もちろん病気知らず、です。(笑)

レンタル浄水器を6アイテムで新展開!

ACM社では、お客様の幅広いレンタル浄水器に対するニーズに応えるため、これまでの「R-300」の上位機種など5機種を加え、6機種で9月よりレンタル浄水器のシリーズ展開をスタートさせました。新たに展開するレンタル浄水器のシリーズには、浴室で使用するシャワー浄水器「R-シャワー」、キッチンで使用する「R-400」、「R-600」、「R-1000」、業務用及び家全体の水を浄水できる「R-3700」の5機種。

例えば、キッチンで使用する「R-400」の場合、レンタル料金は月々4千円。健康で美味しいπウォーターが、1日当たりになると50リットル使用して132円という使いやすいレンタル料金になっている。浄水器の心臓部であるカートリッジは、2年に1度のカートリッジ交換が無料で、アフターサービス体制も万全です。ACMπウォーター浄水器レンタルシリーズの主な特徴は、

その1、健康に最適な水であること

野菜・果物のビタミンC等の大切な栄養成分をシッカリ守ります。またπウォーターは、乳酸の発生を抑える他、カラダの水分補給に最適な水と言えます。



Rシャワー

その2、安全性の高い水であること

鉛、トリハロメタン、環境ホルモン、などの有害物質を取り除きます。

その3、おいしさも高い評価を得ています

おいしい水とは、ミネラル、硬度、炭酸ガス、酸素を適度に備えた水で、不純物を全く含まない水は飲んでもおいしくありません。各種ミネラルが適度に溶け込んでいることがおいしい水の条件です。πウォーターは、カルシウムやナトリウムなどのミネラルや酸素を適度に含んだおいしい水なのです。

その4、たっぷり使えて経済的です

例えば「R-400」の場合。飲料用、野菜・果物の洗浄、炊飯、煮炊きなど様々な用途に使えて、1日50リットルがわずか132円。

毎分4リットルという豊富な使用水量もπウォーターの魅力です。

「R-400」以外には、ご要望の多かった風呂用のシャワー浄水器「R-シャワー」も加わり、ほとんどの浄水器ニーズにレンタルで対応できるようになりました。



写真は、πウォーターレンタル浄水器の新パンフレット

πウォーター浄水器ユーザー訪問

ヘアサロン「サロン・デ・ディッチャ」



東急池上線・荏原中延駅から徒歩3分ほどのところに有る美容室「サロン・デ・ディッチャ」は、2007年に、品川区民のモニター約50人の投票結果によって決定される「品

川一番店発見プロジェクト My Star」40店のひとつに選ばれたヘアサロン。

お店のモットーは、「お客様一人一人の髪質や骨格、生活スタイルに合わせてのヘアスタイル作りを常に心がけている」点とのこと。

オープンは、2000年の7月。2002年にACM社のサロン用浄水器「レゾナンスプロ」を導入しており、髪やお肌に優しいπウォーターによる洗髪が、カラーの仕上がりやカラーが長持ちするという点で、お客様に喜ばれているという。マスターの平山茂史さんに、おすすめのCOLORのコースを、お尋ねしたら昨年スタートさせた「スーパーメラメカラー」という返事が返って来た。

「ポイントカード」、「VIPカード」、「お誕生月割引」、「ご紹介割引」、「次回ご予約割引」、「シルバー割引」等の各種サービスが、充実している点もお客様から評価されているようだ。店名の「サロン・デ・ディッチャ」は、スペイン語で「幸福」という意味。

このサロンに来ることで、チョッピリでもいいから幸せを感じてもらえたらという気持ちを店名に込めたと平山マスターは、語っていた。



<サロン・デ・ディッチャ>

最寄駅：東急池上線 荏原中延駅下車徒歩3分

営業時間：午前10時から午後9時

休日：毎週火曜日

住所：東京都品川区中延2-6-21

電話：03-3788-5773

浄水器カートリッジ交換の問い合わせ



浄水器のカートリッジを交換したいのですが、どこへ問い合わせをしたらよいのでしょうか??



製品をご購入された代理店へお問い合わせください。

* 万が一、購入された代理店が不明または連絡がつかない場合には、以下へご連絡をお願いします。
製造元:株式会社エイ・シー・エム
フリーダイヤル:0120-369-202



カートリッジを交換して、おいしい水を飲みましょう!!

浄水器カートリッジ交換お問い合わせ代理店